

「デジ・プロ（デジタルプロジェクト）フォーラム」報告書

2006 年 8 月 31 日

やまぐち総合研究所有限公司

デジプロ事務局

<名 称> デジ・プロフォーラム
 <開催場所> サンフレッシュ山口 視聴覚室
 山口市湯田温泉 5-5-22
 <実施日> 2006（平成18）年8月29日（火）
 <開催目的> ・IT事業者の経営についての意識改革と山口県でIT事業を行う上での課題について
 ・山口県のIT事業者の把握
 ・事業マッチング
 <参加者> ・41名
 <次 第> 14:00 主催者挨拶
 14:05 講師紹介
 14:10 基調講演
 演題：「IT業界の表と裏 失敗から学ぶIT事業の経営」
 講師：マイルストーンズ 代表
 経営コンサルタント 玉井 豊氏
 15:20 休憩
 15:30 パネルディスカッション
 演題：「山口県におけるプログラム開発者の人材確保と育成」
 「山口県でソフト開発の事業を行う課題について」
 コーディネーター 中村 伸一氏 （やまぐち総合研究所(有)）
 パネラー 玉井 豊 氏 （マイルストーンズ）
 重永 裕祥氏 （㈱オンネット・システムズ）
 二川賢太郎氏 （㈱ウエイブ）
 オブザーバー 平尾 元彦氏 （山口大学学生支援センター
 助教授）
 岡村 慎一氏 （専門学校 YIC グループ本部
 教育企画部長）
 16:30 名刺交換会
 16:50 閉会の辞
 <主 催> （財）やまぐち産業振興財団
 <後 援> 山口県、アイティービレッジ事業協同組合、
 やまぐち IT 推進ネットワーク ウェブラボ
 ビジネスネットワーク BizPro 倶楽部
 <企画・運営> やまぐち総合研究所(有)
 <窓 口> デジプロ事務局

セミナー状況報告

I. 基調講演

演題： 「IT 業界の表と裏 失敗から学ぶ IT 事業の経営」

講師： マイルストーンズ 代表

経営コンサルタント 玉井 豊氏

内容： メディア・リンクス事件から学ぶ業界特有の問題

IT 企業の抱えている問題点

IT 業界のトレンド

山口県の特徴

IT 業界に求められる人材

ビジネスモデルラフスケッチ

前半は、基調講演者である玉井豊氏の経験を元に、IT 業界の事情と上場することから会社が背負うものを話されました。

そして、IT 企業の経営では、コーポレートガバナンスを徹底することが今後大切になると強調されました。

後半は、ビジネスモデルラフスケッチを進めるにあたり、IT 業界のトレンドを、事例を含め説明されました。また、パネルディスカッションの内容にからめ、山口県の分析や人材についても話されました。



Ⅱ. パネルディスカッション

演題：「山口県におけるプログラム開発者の人材確保と育成」

「山口県でソフト開発の事業を行う課題について」

コーディネーター	中村 伸一氏	(やまぐち総合研究所(有))
パネラー	玉井 豊 氏	(マイルストーンズ)
	重永 裕祥氏	(㈱オンネット・システムズ)
	二川賢太郎氏	(㈱ウェイブ)
オブザーバー	平尾 元彦氏	(山口大学学生支援センター 助教授)
	岡村 慎一氏	(専門学校 YIC グループ本部 教育企画部長)

ソフト開発の仕事は、若い人たちが敬遠する傾向があり、人材不足の課題は大きい。

ソフト開発事業を行う上では、営業活動が重要であるが、営業活動を積極的に行っている事業者は、アンケートを集計してみると、少ないことがわかった。



Ⅲ. 交流会

名刺交換会の模様



Ⅳ. 当日のアンケート集計（一部紹介）

1. 基調講演の感想

- ・大変素晴らしい内容だったと思います。IT には門外漢ですが「知識のテーブル等」理論的、抽象的な思考を IT 系の方々にはセールスプロモーションに生かされるべきだと思います。
- ・ビジネスモデルのラフスケッチのお話は良かった。前半のお話が参考になるというよりは、面白くきかせて頂きました。
- ・知らない単語の多いことにショック。情報収集の方向を考えていかなければ。ビジネスモデルラフスケッチを身につけていきたいです。
- ・「IT 企業が抱える課題の問題点」について、平易な解説がなされ、IT 企業のことが全く判らなかった当方には、多少理解できて感謝しています。
- ・知識のテーブルの話には共感できた。「生活に根ざした知識」とか「共感」といったものが実は重要です。
- ・大変参考になりました。業務をしていく上で専門知識の不足を痛感しています。
- ・上場とはメリットのイメージが先行しがちであるが、具体的なデメリットが良くわかりました。なかなか聞く事のできない貴重な体験談でありました。また、知りませんでした。IT 万能論を見直す？EA という理論が確立されていることを知り、勉強になりました。
- ・経営者の「心構え」を改めて考えさせられました。売上より利益重視でいっているが、

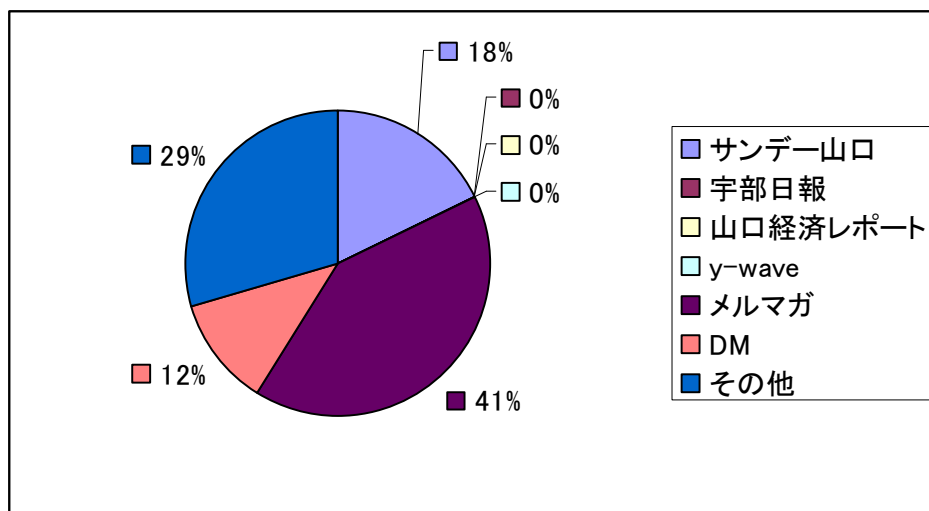
自信を持った。

・IT 業界の厳しさを知れてよかった。学校関係者として、こういった人材を育成していくべきか、少しヒントを得た。

2. パネルディスカッションの感想

- ・人員を求める側の企業と、送り出す学校、学生の意識のギャップに驚きました。
- ・とても参考になりました。学生へフィードバックしていきたいと思います。
- ・IT 業界のより深い実体を理解することができた。
- ・私も社員を抱えていて、ヒューマンスキルが一番大事に思う。経験から技術はついてくる。
- ・実際、企業をされている方の生の声をお聞きできて良かったです。
- ・情報系学校関係の為、IT 業界がこういった人材を求めているかを知れてよかった。カリキュラムや学生指導に役立てたい。
- ・次は、3000 億といかに県内にとどめるかのお話が聞きたいです。
- ・こういう形式はとても楽しく聞くことができました。営業がカギですかね。
- ・県内の IT 企業の活性化は、営業力強化だと思います。

3. デジ・プロフォーラムを何で知りましたか？



デジ・プロフォーラム報告書作成者

やまぐち総合研究所有限会社

所長 中村 伸一

山口市熊野町 1-10 NPYビル 2 階